



柏市立南部中学校
進路だより

道 標

みちしるべ

第9号

10月17日発行



千葉県公立高等学校入学者選抜 選抜・評価方法

10月19日（水） 公表！！

各公立高校の今年度の選抜・評価方法が19日に一斉に公表されます。2日目の検査内容等も載りますので、受検を検討している高校のホームページを必ず確認し、プリントアウトして持っておきましょう。

部活動（スポーツ・楽器）を利用した受検（受検）について

（1）私立・公立

・私立高校の場合

「スポーツ推薦」といわれるものです。その高校が第一志望で、技能を高校の先生に認めてもらえた場合のみ、受けることができます。多くの高校の場合、10月くらいまでにスポーツ推薦で受けられるかどうか決まります。

・公立高校の場合

上記『選抜・評価方法』に載っている「学校設定検査」で「実技による自己表現」が設定されている場合です。柏陵・松戸馬橋・松戸六実・流山南・野田中央・我孫子・市立柏・市立松戸・市立習志野・市立船橋 等（昨年度の例）です。

（2）受験資格

・高校に入って、3年間その競技（部活動）を続ける意思がある。

・私立も公立も高校ごとに種目が設定されているので、その中に自分が参加していた部活動（外部スポーツ）がある場合

（3）受験方法

①顧問の先生（外部スポーツの場合、担任の先生）を通して高校の先生に連絡してもらう必要があります。連絡をしていただいた上で、必ず部活動体験をさせていただきます。

※高校の先生にすぐに電話がつながるとは限りません。連絡をとっていただいた顧問の先生にはきちんとお礼を言い、部活動体験後も、どうだったかきちんと報告をしましょう。

②実技による自己表現やスポーツ推薦を受けることを決心したら、そのことを改めて顧問の先生に伝え、高校の先生に伝えていただきます。自己表現で受ける場合、事前の連絡が必要な学校が多いです。私立高校の場合10月中が目安、公立高校の場合遅くとも年内までに連絡していただきます。

（4）その他

・「実技による自己表現」以外に「口頭による自己表現（スピーチ）」や「文章による自己表現（作文）」が設定されている場合、どの方法で受けた方が高得点がとれそうか、よく考えて決めましょう。必ずしも「部活動で受けた方が受かりやすい」というわけではありません！

部活動への参加について

先日石田先生が学年全体に伝えた通り、2学期以降3年生が部活動に参加できるのは次のような場合のみです。⇒“私立高校のセレクションや大会等、受験に関わるものがある”

なお、公立高校を実技で受ける場合、3学期に練習できる期間を設けます。